

PMによる研究開発機関の追加及び資金配分の変更について

平成 29 年 8 月 31 日
革新的研究開発推進プログラム担当室

「革新的研究開発推進プログラム運用基本方針」（平成 26 年 2 月 14 日総合科学技術会議決定）に定めるとおり、研究開発機関の選定及び資金の配分は、一義的にプログラム・マネージャー（PM）の権限であるが、PM に関係する機関（PM との利害関係機関）又は日本国外の機関を研究開発機関として選定、あるいは、選定後の当該機関への研究開発資金の配分を変更（増額）する場合は、「革新的研究開発推進プログラム運用基本方針取扱要領」（平成 26 年 2 月 27 日総合科学技術会議革新的研究開発推進会議決定）に基づき、革新的研究開発推進会議による承認が必要。

1. PM による研究開発機関の追加について

下記のとおり、山海 PM から、PM に関係する研究開発機関の追加に関する申請があり、ImPACT 推進会議に対して承認を求めるもの。なお、研究開発機関への資金配分の変更は、研究開発プログラムの研究費総額の範囲内で行うもの。

PM	追加予定機関数	うち指名によるもの	PM 関係機関または日本国外研究機関
山海	1 (1)	1 (1)	過去共同研究を実施

() : PM 関係機関もしくは日本国外研究機関数

(1) 山海 PM : 重介護ゼロ社会を実現する革新的サイバニックシステム

プロジェクト 1「サイバニックインターフェイス」やプロジェクト 2「サイバニックデバイス」等で開発された研究成果の効果や有用性を実際の医療現場で確認するため、脳神経系医療機関を追加するもの。本件は、研究開発計画において 2 機関以上で実施する予定としており、6 月 8 日（木）の有識者会議で確認された京都大学医学部付属病院（関西地区）に続き、関東地区での実施機関の追加（指名）に係るもの。

(追加研究機関)

実施プロジェクト	研究開発機関名	研究代表者名
プロジェクト 3 (サイバニックシステム)	筑波大学 医学部附属病院	松村 明

2. PM による研究開発機関の資金配分の変更について

下記のとおり、藤田 PM から、PM に関係する機関の研究開発資金の配分変更に関する申請があり、ImPACT 推進会議に対して承認を求めるもの。なお、研究開発機関への資金配分の変更は、研究開発プログラムの研究費総額の範囲内で行うもの。

PM	PM に関する機関数	PM 関係機関と PM との関わり
藤田	1	・ 出向元機関 (株東芝)

(1) 藤田 PM : 核変換による高レベル放射性廃棄物の大幅な低減・資源化

プロジェクト 1 (放射性廃棄物の分離技術) に用いる 高レベル放射性廃棄物の模擬サンプルを作製 するため、当該ノウハウを有する (株) 東芝 (PM 出向元研究機関) に資金増額を行うもの。

(研究開発資金の配分変更)

研究開発機関	研究開発責任者	推進会議で本機関を承認した日	当初予定研究資金 (百万円)	変更後研究資金 (百万円)
(株) 東芝	浅野 和仁	平成27年3月26日	65.5	78.5 (+13.0)

以 上